

2023年度

科目名称	教育相談論
授業コード	AI301
英語名称	Theory of Educational Counseling
学期	2023年度前期
単位	2.0
担当教員	小湊 真衣 (教育人間科学部), 尾野 明美 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	教育相談は、幼児、児童および生徒が自己理解を深めたり、好ましい人間関係を築いたりしながら、集団の中で適応的に生活する力を育み、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動である。本科目では、幼児、児童および生徒の発達の状況に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切にとらえ、支援するために必要な基礎的知識（カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的な知識を含む）を身につけることを目指す。
科目に関連する実務経験と授業への活用	各担当教員の教育相談支援に関する実務経験を交えながら授業を展開する。
到達目標	本科目は、こども学科が定めるディプロマ・ポリシー「5. 教育学や保育学の学びを通して、多様性のある子どもたちの活動に対応できる専門性やコミュニケーション力をつけ、未来を担う子どものための新たな教育・保育方法を提案することができる。【創造的な保育や教育】」および「2. 教育・保育に求められる専門知識と技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、子どもの育ちに即した教育及び保育方法を実践することができる。【知識・技能】」の習得のため、また、こども学科がカリキュラムポリシーに掲げる「教育者・保育者及び社会人としての幅広い教養を身につけ、さらに、教職または保育職の専門的知識や技能を養う」ために、教育相談に関する専門的知識の習得を通じて、次世代を担う子どもたちが生きる力を備え、能動的に学習できる社会作りを支援できる人材を育成することを目指す。
計画・内容	<p>第1回：オリエンテーション・教育相談とは（担当：小湊・尾野） （予習）シラバスの内容に目を通し、授業の目標を理解する （復習）教育相談の意義と課題についてまとめる</p> <p>第2回：カウンセリングにおける基本的な姿勢と技法（担当：小湊） （予習）カウンセリングマインドについて調べる （復習）カウンセリングにおける基本的な姿勢と注意点についてまとめる</p> <p>第3回：不登校の理解と支援（担当：小湊） （予習）小学校における不登校の現状について調べる （復習）不登校への支援について考えをまとめる</p> <p>第4回：いじめの現場と対応（担当：小湊） （予習）小学校におけるいじめの現状について調べる （復習）いじめを予防するための方法について整理する</p> <p>第5回：非行・反社会的行動等の課題を把握する方法とその対応（担当：小湊） （予習）小学生の非行・反社会的行動について調べる （復習）子どもの非行・反社会的行動を予防するための方法について考えをまとめる</p> <p>第6回：自殺等の課題を把握する方法とその対応（担当：小湊） （予習）小学生の自殺の現状について調べる （復習）子どもの自殺を未然に防ぐための方法について考えをまとめる</p> <p>第7回：虐待や貧困の現場と対応（担当：小湊） （予習）子どもの虐待や貧困の現状について調べる （復習）子どもの虐待や貧困に関する組織的な取り組みについてまとめる</p> <p>第8回：教育相談に役立つ心理支援の理論と技法（プレイセラピー）（担当：小湊） （予習）教育相談に役立つ心理支援の技法について調べる （復習）プレイセラピーについての学びをまとめる</p> <p>第9回：ストレスとメンタルヘルス（担当：尾野） （予習）ストレスの種類と役割について調べる</p>

2023年度

計画・内容	<p>(復習)子どものストレスとメンタルヘルスについて考えをまとめる 第10回:心身症と精神疾患(担当:尾野) (予習)不適応とは何かについて調べる (復習)小学生に見られる心身症と精神疾患について整理する 第11回:発達障害の理解と支援(担当:尾野) (予習)発達障害の種類について調べる (復習)発達障害をもつ子どもへの合理的配慮のあり方についてまとめる 第12回:災害時等の心理的支援(担当:尾野) (予習)災害時等の心理的支援の現状について調べる (復習)災害時等の心理的支援の基本について考えをまとめる 第13回:保健活動における心理的支援(担当:尾野) (予習)保健活動における心理的支援の具体例について調べる (復習)保健活動における心理支援の意義と方法についての学びをまとめる 第14回:地域の専門機関との連携および保護者支援(担当:尾野) (予習)教育相談と関連のある地域の専門機関の種類を調べる (復習)専門機関との連携および保護者支援における要点をまとめる 第15回:教師のメンタルヘルス(担当:尾野) (予習)教師のメンタルヘルスに関する課題と現状について調べる (復習)教師のメンタルヘルスを保つための方法についてまとめる/これまでの学びを振り返る</p>
授業の進め方	<p>講義と個人ワークおよびグループワークを組み合わせつつ授業を進める</p>
能動的な学びの実施	<p>教員と学生、もしくは学生同士の意見交換を積極的に行うことにより、学生一人ひとりが積極的かつ主体的に、教育相談論に関する学びを深め、気づきを得ることを期待する。</p>
授業時間外の学修	<p>授業時間外学習(合計60時間程度) (予習)「計画・内容」に記載した内容に加え、教育相談に関連する新聞記事、ニュース、書籍、文献等を検索し、それらに目を通し、必要に応じて切り抜きやコピーをとっておく。 (復習)「計画・内容」に記載した内容に加え、授業で配布した資料や板書の内容を見直し、疑問点や感想を自分の言葉でまとめておく。</p>
教科書・参考書	<p>教科書:特になし 参考書:『学習指導要領』(文部科学省)</p>
成績評価方法と基準	<p>授業毎に課す小レポート・課題の評価(60%)および学期末試験の結果(40%)で評価を行う。 なお、初回を除き3分の2以上の出席が確認できない場合、単位は認定しない。</p>
課題等に対するフィードバック	<p>授業毎に課す小レポート・課題へのフィードバックは、該当回以降の授業内にて行う。</p>
オフィスアワー	<p>CampusSquareを参照。</p>
留意事項	<p>授業中の私語など周りの受講生の迷惑となる行為、および課題の代筆や代返を発見した場合は、最終評価から大幅に減点する。 課題内容の盗用や無断引用を発見した場合は、最終評価から大幅に減点する。</p>
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>動画や資料を使用した講義と個人ワークを組み合わせつつ授業を進める。 授業毎に課す小レポート・課題の評価(60%)および学期末試験の結果(40%)で評価を行う。なお、初回を除き3分の2以上の出席が確認できない場合、単位は認定しない。 課題内容の盗用や無断引用を発見した場合は、最終評価から大幅に減点する。</p>